

## 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開

このたび以下の調査研究を実施いたします。本研究への参加・協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。問い合わせ窓口の連絡先はこの掲示の一番最後の左側の枠内にあります。研究に参加・協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ありません。

本研究の詳しい内容について知りたい場合には、下記の調査事務局にご連絡下さい。また、ご質問や苦情などは下記の苦情窓口におっしゃってください。

【調査研究名】 **精神病床における隔離・拘束に関する大規模調査**

【研究責任者】 **国立精神・神経医療研究センター 山之内芳雄**

【共同研究者】 **肥前精神医療センター 橋本喜次郎**

【本研究の目的及び意義】

精神科医療における身体拘束と隔離の実態、および近年の増加要因をこの調査で把握し、患者様の人権を尊重した質の高い医療を精神科で実現するために必要な情報を得ることを目的とします。

なお、この研究は岡山県精神科医療センターの倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受け実施しています。

【研究期間】 倫理審査承認後～平成 31 年 3 月 31 日（参加いただく期間とは異なります）

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

### 対象となる方

2012 年 6 月 30 日または 2017 年 6 月 30 日に、本医療機関で入院治療中に隔離もしくは拘束を受けた方

### 利用する試料・情報等

試料	利用しません
情報等	診療録から以下の情報だけを調査します。氏名・連絡先などは調査いたしません。
属性に関する項目	病棟の種類、年齢層（5 歳階級）、性別、主診断、入院日、入院形態
隔離・拘束に関する項目	開始日、開始理由、実施場所、拘束器具などの種類、深夜 0 時と正午 12 時に実施されていたか

### 申し立て可能な期間

**2017 年 9 月 22 日** までです。これを過ぎますと医療機関からデータが送付されます。なお、送付されたデータから個人は特定できないので、データの削除はできません。

**【個人情報の取扱い】**

あなたから提供された情報等の研究データは各医療機関で個人を特定できない形式にしてから送付され、管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることはありません。

**【研究計画書および個人情報の開示】**

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

2017年8月

○院内の問い合わせ窓口（不参加の希望はこちらまで）

岡山県精神科医療センター  
所属 臨床研究部 氏名 太田理香  
電話番号： 086-225-3821  
e-mail : kaken@popmc.jp

○調査事務局（詳しい研究の情報が知りたいとき）

国立精神・神経医療研究センター  
担当者 三宅 美智  
e-mail : kk@ncnp.go.jp  
電話番号 : 042-341-2712(内線 6212)

○苦情窓口（調査に関する問い合わせ・苦情）

独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター 担当者 伊藤淳司(管理課長)  
e-mail : kanri-kacyou@hizen2.hosp.go.jp